



こいのぼり

うたごよみ 一 阜月 一

「短歌」

渡辺幸士 選

還暦の記念に植えし楠の木は二十余年経て
大樹となりぬ
池田キヨ子

まだ続くコロナの恐怖に落ち込む日咲く
花々に癒されておれり
緒方 明美

楽しみの花見自粛にその掟破り小さな御近
所の和
塚原 暁益

友からの花束届きふと気付く今日は私の誕
生日だった
内田乃武子

咲き誇るクリスマスローズありがとう道行
く人に声かけられる
吉永由紀子

孫たちと餃子作りを楽しんで「コロナ」忘
れて美味しく食べる
赤星 文子

恐ろしきコロナウイルス広がって世の人々
の犠牲を思う
上村やす美

恐ろしきコロナウイルス発生に世界の英知
如何に防ぐか
白梅 武人

鈍行のあて無き独り旅の駅何処に降りても
私はわたし
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「新入生」

新入児の帽子家族をひと回り
入学が待てずに毎日ランドセル
川村 文子

「うきうき」

うきうきと人を待ちしはいつの日が
旅の駅うきうき開く時刻表
日隈 俊郎
渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

コロコロ 袴で集う女学生 広田みどり
コロコロ 芝にまみれた握り飯 下山 千恵
コロコロ 地震で歪み床転げ 志垣 光
コロコロ 変わる大臣考えにゃ 佐藤 葵
コロコロ ポールみたいな団子虫 平井やよい
コロコロ 白内障じゃあるみゃあか 長原 産賀
コロコロ 為替相場のめまぐるし 佐野 京
コロコロ 孫と一緒に泥団子 光永 六
コロコロ スリーサイズがみな同じ 井元あざみ
コロコロ 会うたび態度変えて来る 日高 美里
コロコロ 一人転けたら皆転けた 上田 梅清
コロコロ 刻んだ葱が逃げて行く 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
TEL 096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

3月11日(水)～4月10日(金)

birth **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
豊内	福島 莉心 <small>りこ</small>	女	竜
上揚	後藤 幸和	女	大輔

marriage **ご結婚おめでとう**

住所	氏名
夫	熊本市 浅井 将也
	妻 船津 高田侑希奈
夫	熊本市 村上 拓也
	妻 糸田 酒井 真美
夫	田口 東 正己
妻	熊本市 吉田 訓子
夫	熊本市 前田 昂志
妻	白旗 本田充樹子

condolence **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
東寒野	井芹アサ子	86	敏治
白旗	石原 諒子	82	克典
上早川	田上 みき	108	和治
吉田	乙丸 達樹	87	スミエ
有安	緒方 和人	95	憲子
豊内	松下 繁成	95	博美
府領	成田普二夫	90	普二夫
船津	井上ヒサ子	94	ヒサ子
横田	永田 哲郎	72	哲郎
田口	秋田 陸	79	妙子

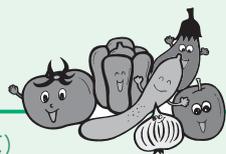
data **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	5,033	▲20
女	5,496	▲16
計	10,529	▲36
世帯数	4,299	0

令和2年3月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



具沢山な味噌汁

ご存知ですか？

ウイルスなどに負けない体力をつけるために正しい食生活が大切だっ
ご存知ですか？
子どもたちも、学校がお休みだからと言って、お昼をお菓子だけで済ませていたりしませんか？
成長期にしっかりした体を作るには良質なタンパク質が欠かせません。

感染症から身を守るためにもバランスの良い食生活を心掛けましょう。

また、ヨーグルトや納豆、緑茶などの免疫力を高める効果があるといわれる食材も上手に摂取しながら、感染のリスクから身を守りましょう。



作り方

- ①鶏肉は1.5割角に切ります
 - ②シイタケ、ダイコン、ニンジンは1割角に切り揃えます
 - ③ショウガは摩り下ろすか、細い千切りにします
 - ④ネギは薬味用に小口切りに
 - ⑤豆腐は1.5割角に切ります
 - ⑥鍋を火にかけてゴマ油を熱し、鶏肉と野菜をよく炒めます
 - ⑦鍋に水とだしの素を加え、肉と野菜に味が染みるまで煮ます
 - ⑧アクをとったらショウガを加え、味噌を溶きます
 - ⑨最後に豆腐を加え、サッとひと煮立ちしたら出来上がりです
- ※うどんを加えて、味噌煮込みうどんにしてもおいしいです

材料(4人分)

鶏モモ肉	1枚
シイタケ	4枚
ダイコン	100g
ニンジン	小1本
豆腐	1/2パック
水	4カップ
だしの素	小さじ2
お好みの味噌	大さじ4
ゴマ油	大さじ1
ショウガ	親指大2個分
ネギ	適量

若葉の緑が映える季節になりました。新型コロナウイルス感染症の拡大を伝える報道が連日続き、教育現場でも休校が続くなど例年と大きく異なる日々が続いています。

今月号の表紙では、そんな不安を忘れさせてくれそうな新1年生の笑顔をお届けしています。4月2日、散り始めた桜と校舎の写真を撮りに甲佐小学校へ足を延ばしたところ、校門で真新しいランドセルを背負った新入生の子どもの記念撮影をするご家族に遭遇。子どもたちはマスクを外して、快く写真を撮らせてくれました。

肝心の入学式には残念ながら参加できませんでしたが、五月晴れの空を泳ぐこいのぼりと共に子どもたちの健やかな成長を祈りながら、にぎやかな声であふれる学校の日常が早く戻ることを願っていますね。

(と)

編集後記